

【R6】No.38 長崎県・波佐見町（地域循環モデル構築事業）

地域力創造アドバイザー	河野 公彦氏（A563）
活用分野	地域循環モデル構築
活用期間（頻度）	令和5年度～令和6年度（年6回程度※現地対応）
キーワード	# 廃石膏活用 # サステイナブル # SDGs # リサイクル # 地域循環 # ブランド化 # 関係人口づくり # コトづくり

【目的】

地域循環モデルを中心に人・モノ・金・情報及び事業等が豊かにつながっていくことで、産業の活性化、新規事業及びブランド化が進展し続け持続可能な町になっていくことを目的とする。

【内容】

- ・ 定期的な打合せ及び会議の開催
- ・ 個社へのヒアリング等の実施
- ・ サステイナブルに特化したイベント開催に向けた調整
- ・ 中間処理業者及び運搬業者との各種調整
- ・ 役場職員・排出者への説明会等の開催



（排出者説明会の様子）

【成果（見込み）】

- ・ 排出者のリサイクル意識の改善
→ 廃石膏の排出先であるストックヤードの整備を行い、安定的な排出が図れている。
- ・ 職員向け研修会や排出者向け説明会を実施し、サステイナブルについての意識醸成を図ることができた。
- ・ 11月にサステイナブルイベントを開催し、県内外から多くの来場がいただいた。
→ 販売側も来場者に感化され、リサイクルへの取組の重要性を再認識することができた。



（職員向け研修会の様子）